

2022年9月15日

## 新型コロナウイルス感染に関するご報告

この間、法人内事業での新型コロナウイルス感染につきまして、下記の通りご報告させていただきます。

### 1. 厚田はまなす園でのクラスター発生について

厚田はまなす園では、8月19日、夕食後に利用者1名が発熱し、抗原検査で陽性となり、夜勤の職員1名も抗原検査で陽性となりました。その後、その利用者を別棟での隔離対応とし、陽性となった夜勤職員には退勤してもらいました。厚田はまなす園新棟の2つのユニットをゾーニングして対応しました。

その後、1日1名ずつ感染していき8月24日には利用者7名、職員6名が陽性者となり、クラスター認定の為、石狩現地支援対策本部（石狩振興局、石狩市、江別保健所、厚田はまなす園）が設置され、週2回開催されました。

25日午後には、利用者12名、職員7名が陽性者となりました。

27日には利用者15名、職員12名が陽性者となりました。

28日には利用者16名、職員12名陽性者となりましたが、28日以降新たな感染者は発生しなかった。（陽性者は総計28名）

31日より、陽性となった職員が療養期間を終え、随時、現場復帰となっています。

新棟の各ユニットも9月4日、9月9日に随時、自粛期間が終了し、9月12日からは通常通り、生活介護を再開しています。厚田はまなす園の西棟には感染者が発生することなく、終息を迎えることができました。

### 2. グループホーム「あろん」での陽性利用者発生について

8月31日、グループホームあろんの利用者が朝38度台の発熱があり、午前中に受診しPCR検査を受け、翌日にPCR検査の結果が陽性となりました。その為、グループホームあろんを閉鎖し、ゾーン分けをして対応にあたりました。

9月3日、グループホームあろん利用者の陽性に伴い、同居の3名の利用者のPCR検査を実施し、保健所より3名とも陰性の連絡がありました。

9月5日、グループホームあろんの陽性利用者対応の職員1名が、喉の痛みが発症したため、PCR検査をしたところ陽性の連絡を受けました。その後、グループホームあろんの利用者、対応職員には陽性者は出ておらず、9月13日から閉鎖解除となって終息しております。